Pembrolizumab(6week)

ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ

（一般名：ﾍﾟﾑﾌﾞﾛﾘｽﾞﾏﾌﾞ）

投与量　ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ 400mg/body	身長　cm	体重　kg	体表面積　㎡	（　/　現在）
病名　がん化学療法後に増悪した進行・再発のMSI-High を有する固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る）	クール　ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ：day1投与		6週間	

		前日	1						8							15							22							29							36						
		/	/						/							/							/							/							/						
①生食50mL（ルート確認用）	（全開）																																										
②ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ400mg + 生食100mL*	（30分間）																																										
③生食50mL（フラッシング）	（全開）																																										

*②ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ‥‥0.2～5ミクロンのインラインフィルターを通して投与。

＜中止・再開の目安＞

		休薬基準	再開基準
間質性肺炎		Grade2	≦Grade1**
		≧Grade3また再発性のGrade2	投与中止
大腸炎/下痢		Grade2また3	≦Grade1***
		Grade4	投与中止
肝機能	AST、ALT	≧ULN×3～5	≦ULN****
	総ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ値	≧ULN×1.5～3	≦ULN****
	AST、ALT	＞ULN×5	投与中止
	総ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ値	＞ULN×3	投与中止
腎機能		Grade2	≦Grade1***
		≧Grade3	投与中止
内分泌障害	下垂体炎	≧Grade2	≦Grade1*****
	甲状腺機能障害	≧Grade3	
	高血糖	≧Grade3	
	1型糖尿病		
	症候性の内分泌障害（甲状腺機能低下症は除く）		
Infusion Reaction		Grade2	投与中止。1時間以内に回復する際は、投与速度を50%減速して再開
		≧Grade3また再発性のGrade2	投与中止
上記以外		Grade4また再発性のGrade3の副作用	投与中止
		Grade3以上の心筋炎、脳炎、ギラン・バレー症候群	
		12週間以内に副作用の処置としての副腎皮質ホルモン剤をﾌﾟﾚﾄﾞﾆｿﾞﾛﾝ換算で10mg/日相当量以下まで減量出来なかった際	
		12週間以上休薬後もGrade1以下まで回復しなかった際	

ULN：施設基準値上限

Grade：NCI-CTCAEver4.0に準じる

**Grade1以下までの回復に4週間以上要した場合；投与間隔を3週間として再開。
12週間以上休薬後もGrade1以下まで回復しなかった際：投与中止

***12週間以上休薬後もGrade1以下まで回復しなかった際：投与中止

****12週間以上休薬後も＜ULNに回復しなかった際：投与中止

*****12週間以上休薬後もGrade1以下まで回復しなかった際：投与中止検討

Pembrolizumab(3week)

ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ

（一般名：ﾍﾟﾑﾌﾞﾛﾘｽﾞﾏﾌﾞ）

投与量　ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ 200mg/body	身長 cm	体重 kg	体表面積 ㎡	（　/　現在）
病名　がん化学療法後に増悪した進行・再発のMSI-High を有する固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る）	クール　ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ：day1投与		3週間	

		前日	1						8							15						
		/	/						/							/						
①生食50mL（ルート確認用）	（全開）																					
②ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ200mg + 生食100mL*	（30分間）																					
③生食50mL（フラッシング）	（全開）																					

*②ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ…0.2～5ミクロンのインラインフィルターを通して投与。

＜中止・再開の目安＞

		休薬基準	再開基準
間質性肺炎		Grade2	≦Grade1**
		≧Grade3また再発性のGrade2	投与中止
大腸炎/下痢		Grade2また3	≦Grade1***
		Grade4	投与中止
肝機能	AST、ALT	≧ULN×3～5	≦ULN****
	総ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ値	≧ULN×1.5～3	≦ULN****
	AST、ALT	＞ULN×5	投与中止
	総ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ値	＞ULN×3	投与中止
腎機能		Grade2	≦Grade1***
		≧Grade3	投与中止
内分泌障害	下垂体炎	≧Grade2	≦Grade1*****
	甲状腺機能障害	≧Grade3	
	高血糖	≧Grade3	
	1型糖尿病		
	症候性の内分泌障害（甲状腺機能低下症は除く）		
Infusion Reaction		Grade2	投与中止。1時間以内に回復する際は、投与速度を50%減速して再開
		≧Grade3また再発性のGrade2	投与中止
上記以外		Grade4また再発性のGrade3の副作用	投与中止
		Grade3以上の心筋炎、脳炎、ギラン・バレー症候群	
		12週間以内に副作用の処置としての副腎皮質ホルモン剤をﾌﾟﾚﾄﾞﾆｿﾞﾛﾝ換算で10mg/日相当量以下まで減量出来なかった際	
		12週間以上休薬後もGrade1以下まで回復しなかった際	

ULN：施設基準値上限

Grade：NCI-CTCAEver4.0に準じる

**Grade1以下までの回復に4週間以上要した場合；投与間隔を3週間として再開。
12週間以上休薬後もGrade1以下まで回復しなかった際：投与中止

***12週間以上休薬後もGrade1以下まで回復しなかった際：投与中止

****12週間以上休薬後も＜ULNに回復しなかった際：投与中止

*****12週間以上休薬後もGrade1以下まで回復しなかった際：投与中止検討